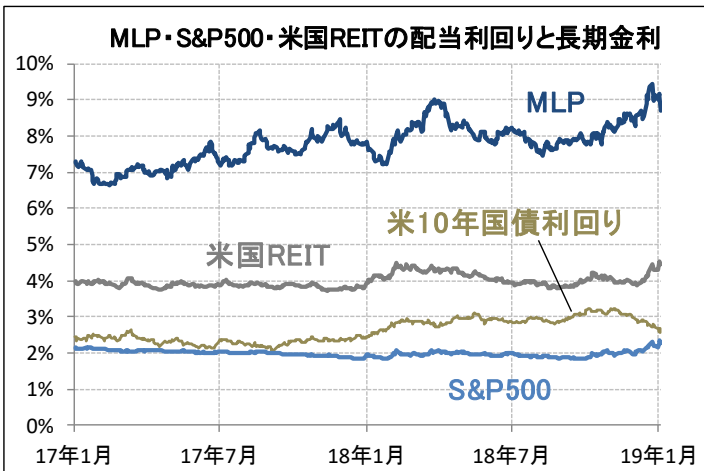
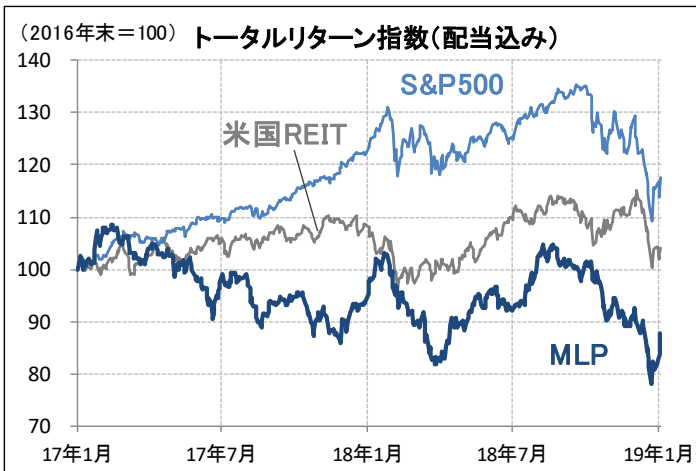




当レポートでは、パイプライン等のエネルギー関連資産を保有・運営する米国のMLP（共同投資事業の一形態）に関する情報提供を行います。

≪先週の米国MLP(マスター・リミテッド・パートナーシップ)市場概況≫

	アレリアンMLP指数			米国株(S&P500)		米国REIT		米10年国債 利回り	WTI 原油先物 (ドル/バレル)	ヘンリーハブ 天然ガス先物 (ドル/百万 BTU)
	価格指数	トータル リターン指数	予想配当 利回り	トータル リターン指数	予想配当 利回り	トータル リターン指数	予想配当 利回り			
2018年12月31日	222.76	1,069.00	9.00%	4,984.22	2.17%	16,595.65	4.28%	2.68%	45.41	2.94
2018年12月28日	219.43	1,053.04	9.13%	4,941.61	2.19%	16,559.68	4.29%	2.72%	45.33	3.30
2019年1月4日	238.96	1,146.76	8.69%	5,035.45	2.27%	16,544.19	4.45%	2.67%	47.96	3.04
前週比	8.9%	8.9%	-0.44%	1.9%	0.08%	-0.1%	0.16%	-0.05%	5.8%	-7.8%
年初来	7.3%	7.3%	-0.31%	1.0%	0.10%	-0.3%	0.17%	-0.02%	5.6%	3.5%
前年比	-17.4%	-10.7%	1.09%	-5.2%	0.34%	-2.1%	0.42%	0.22%	-22.7%	5.7%



(出所)ブルームバーグ (注)データ期間:2017年1月2日~2019年1月4日、MLP=Alerian MLP Index、米国REIT=FTSE NAREIT All Equity REITs Index

≪先週の米国MLP関連ニュース≫

- (1月2日)イリノイ州バトカ近郊およびテネシー州コリアーヴィルからメキシコ湾岸へ原油を輸送するCapline Pipelineの逆走プロジェクトに関して、パイプラインの所有者であるPlains All American Pipeline LP(PAA)、Marathon Petroleum社(MPC)、BP社はオープン・シーズン(顧客企業に利用条件などを提示し、輸送需要を測る期間)を開始する意向を表明。オープン・シーズンの結果および規制当局の承認次第で、パイプラインは2020年第3四半期の稼働開始を予定。

≪先週の米国MLP市場の動き≫

先週のアレリアンMLP指数(トータルリターン)は前週末比+8.9%の大幅上昇となり、2019年のMLP市場は好調なスタートを切りました。年が明けたことによる季節的要因や、米連邦準備制度理事会(FRB)のパウエル議長が今後の金融政策を柔軟に見直す姿勢を示したこと、原油相場が上昇基調で推移したことなどが、MLP市場の押し上げに寄与した模様です。

1月2日には、イリノイ州およびテネシー州からメキシコ湾岸へ原油を輸送するCapline Pipelineの逆走プロジェクトに関して、パイプラインの所有者であるPlains All American Pipeline LP(PAA)、Marathon Petroleum社(MPC)、BP社はオープン・シーズン(顧客企業に利用条件などを提示し、輸送需要を測る期間)を開始する意向を表明しました。オープン・シーズンの結果および規制当局の承認次第で、パイプラインは2020年第3四半期の稼働開始が予定されています。

●当資料は、説明資料としてレッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」)が作成した資料です。●当資料は、当社が各種データに基づいて作成したものではありません。●当資料に記載された過去の成績は、将来の成績を予測あるいは保証するものではありません。また記載されている運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。●この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。●当資料は情報提供を目的としてのみ作成されたもので、当該銘柄の売買または保有を推奨するものではありません。